

くれよん たんぼぼ組 6月

子ども達は園庭で汗ばみながらもテントウムシやアリの観察、花の観察などを楽しんでいます。また友だちの名前を呼んだり、「おはよう！」「一緒に〇〇作ろう！」と声を掛ける姿があります。

たんぼぼ組になり、様々な生活の面で子ども達からやる気を感じています。特に今頑張っていることが着脱です。「Tシャツが濡れちゃったから着替える！」「ズボンが汚れちゃったから着替えよう！」と自分の洋服が汚れたことに気が付く姿が見られるようになってきました。もちろんやりたいのに出来なくて怒ったり、「できない！手伝って！」と言葉で伝える姿もありますが、それもやる気があるからこそその姿です☆

なるべくその都度気持ちを受け止め、大人と一緒にやるかももう少し自分で頑張りたいか本人の意思を聞き取りながら、動作を言葉で伝え見守りながら行っています。

今回は、子ども達が頑張っている着脱の方法とその様子をお伝えします😊



【 Tシャツ&肌着 】

☆脱ぐ動作☆

1. 利き手で反対の袖を持ち、肘を下方向に曲げて体に引き寄せ、袖から腕を抜きます。
 2. 抜いた腕をシャツの裾から出し、その手で反対の袖を持って同様に腕を下に抜きます。
 3. 袖が抜けたら、両手でシャツをたくし上げて持ち、最後に頭からシャツを抜きます。
- 少しゆとりのあるTシャツだと、肘が抜けやすく、さらにやる気アップに繋がります🌟



【 ズボン 】

☆前後の確認☆

タグやポケットの位置を伝えながら前後の確認を一緒に行っています。自分でズボンに足を入れる際にクロスしてしまうと前後揃えても履くと反対になってしまう為、足をどこに入れたらいいかも一緒に確認しています。

☆裏返しを直す☆

ズボンが裏返しになっていることに気が付いて「どうやって直すの？」と尋ねる様子があったので、少し難しいですが、挑戦中です😊ズボンの表のほうから手を入れ、裾を持って引っ張るといった動作を大人がやってみせると、「やってみる！」とやる気満々の子ども達です。実際にやってみると「裾を持って引っ張る」という動作が難しい様子でしたが、次第に感覚を掴んできています。



【 靴下 】

☆靴下の履き方☆

子どもたちの様子を見ていると、靴下を履く際に「できない！」と教えてくれる時は、小指が引っかかっていることが多いです。その時は「もうちょっと引っ張ってみよう」「小指さんが入れるかな？」と声をかけたり、一緒に持って履いています。また最近は気温や湿度が上がり、滑らなくてなかなか上手く履けないこともあります🌧️少しでもできた時には精一杯褒め、もちろん気分や調子によって「今日はできないよ…」という日もありますが、「手伝って」と大人に声をかけ一緒に頑張っています🌟

自分のことは自分でできるようにと少しずつ練習中ですが、それに伴い洋服の入れ間違いや出し間違いが増えてきてしまっています。クラスでも確認をしておりますがどうしても行き届かない場合もございますので、持ち物の記名と確認を今一度よろしくお願い致します。